数B（確率変数の和と積②）

袋Aには赤玉3個、白玉2個、袋Bには赤玉2個、白玉3個が入っている。それぞれの袋から2個の玉を同時に取り出すとき、取り出した計4個の中の白玉の個数をXとする。

①確率変数Xの期待値を求めよう。　②確率変数Xの分散を求めよう。

© 葉一「とある男が授業をしてみた」http://www.19ch.tv